

管理運営基本計画書のおさらい

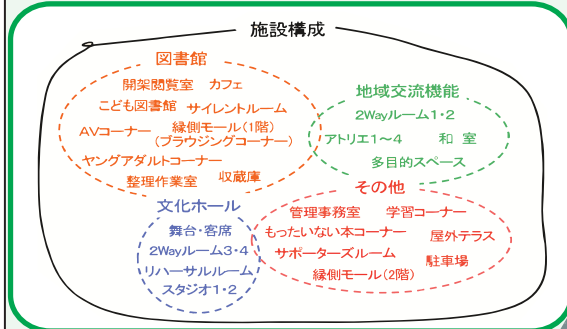
- 複合施設の機能を活かした事業
- ・図書館機能に加え、複合施設の特性を活かした企画展示、読み聞かせ、講座等を積極的に開催する。
- ・図書館の情報や複合機能を活かし、市民と市民、専門家と市民をつなぐ講座やイベントを開催し、「サードプレイス(注)」としての市民の居場所づくりを推進する。

〔注:第1の居場所の「自宅」、第2の居場所の「学校・職場」とは別に、心地よく寛いだり、交流や地域活動等を行う事の出来る第3の居場所の事〕

管理運営における第2回図書館・カフェ分科会が11月4日に開催されました。今回は、計22名での開催となり、図書館・カフェその他の機能や団体が連携した事業について検討して頂きました。皆さんは3つのグループに分かれて、思い思いの意見をふせんに書き出し、模造紙に貼っていきましました。新しい施設は、左図のような機能を持った複合施設になりますが、施設の特徴を存分に生かした意見をいただきました。今後は皆さんの意見を元に検討し、複合施設の機能を生かした事業に取り組んでいくとともに、これまでの図書館事業も継続していく予定です。

図書館・カフェ 第2回分科会開催!!

伊予市図書館・文化ホール等管理運営分科会



第2回 図書館・カフェ 分科会 テーマ「他機能と連携した事業の検討」 市民ご意見(抜粋)

施設

- ・文化ホールの行事に対する予習本の展示
 - ・音楽や映像とコラボして読み聞かせ教室
 - ・カフェでビブリオバトル(注1)
- (注1: 各々のおススメ本について討論し、投票してチャンピオン本を決める)

他団体

- ・読み語り隊(双海地域)を図書館でも行う

取組み

- ・各家庭、地域の興味深い本の情報マップを作る
- ・大学、専門家等との連携による「市民大学」の開催

その他

- ・各個人が読んだ本の書評の展示
- ・読書好きのお家をたずねてみようの会



「居心地がいい」、「住みたい!」と言われる図書館 ＜武蔵野プレイス＞

東京都武蔵野市にある「武蔵野プレイス」は2011年にオープンした図書館です。「おしゃれ」、「快適!!」、「ここに住みたい」など、とても図書館とは思えないコメントが今も尚、寄せられています。エントランスをくぐると聞こえてくるBGMと香り立つコーヒーのにおい、無線LANまで用意されています。もちろん、図書館機能も充実しています。

武蔵野プレイスは他にも3つの機能があります。「生涯学習支援機能」では講座やワークショップを行ったり、「青少年活動支援機能」では放課後に学生たちが、施設のスペースで本を読んだり、併設されているスタジオでバンド演奏をしたりしています。「市民活動支援機能」はNPOなどの市民団体の活動拠点となっています。

このように施設を通して各機能が連携することで、新たな事業や市民の交流を生み出しています。

